

インタビュー記事と
広告のコラボで
注目度アップ!

2025年1月17日号 震災から30年の節目

1.17号限定 インタビュー企画のご案内

2025年1月17日 阪神淡路大震災から30年の節目 リビング新聞フロント編集では、震災30年から未来につなぐ「レジリエンス事業」などをテーマに展開。同号で**広告主さまをインタビュー取材させていただき「未来につなぐメッセージ」を掲載し、広告と連動することで、** 閲読率とメッセージ性を高めるとともに、従来よりもさらにお得な特別価格でご提供いたします。この機会にぜひご活用ください。

実施内容・紙面展開イメージ



インタビュー記事（例）

- ・未来に向けてのメッセージ
- ・震災を乗り越えての企業理念
- ・目指すべき企業として社会貢献
- ・もしもの時の備えや対策指南 など

9段ディスプレイ広告
(タテ259mmヨコ250mm)
またはペイドパブリシティ

実施号・紙面体裁

◆実施号 2025年1月17日号（15～17日配布）

◆体裁 リビング新聞 全13段（全4段インタビュー記事 + 全9段 PR広告）

実施エリア・部数・特別料金（1号・1エリアあたり）

※消費税別。ディスプレイ広告の場合の原稿制作費別途。

掲載エリア	部数	企画特別料金	
		ディスプレイ広告	ペイドパブリシティ
豊中・吹田・箕面	206,289部	500,000円	600,000円
高槻・茨木	106,328部	450,000円	550,000円
枚方	70,593部	400,000円	500,000円
尼崎・伊丹	110,551部	450,000円	550,000円
西宮・宝塚・芦屋	165,808部	500,000円	600,000円
神戸ひがし	137,348部	450,000円	550,000円
神戸にし	116,566部	450,000円	550,000円

スケジュール

掲載号	お申込み締切	インタビュー締切	校了日	データ入稿日
1/17号	12/6（金）	12/13（金）	1/7（火）	1/8（水）

「アレルギー性鼻炎」について聞きました
アレルギー性鼻炎は、花粉やハウスダストなど、空気中に漂っているアレルゲンに反応して鼻や目のかゆみ、くしゃみ、鼻水、目やに、鼻づまりなどの症状を引き起こす病気です。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー性鼻炎の症状は、鼻や目のかゆみ、くしゃみ、鼻水、目やに、鼻づまりなどです。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。

「アレルギー性鼻炎」について聞きました アレルゲンをつきとめ、早めの治療を



耳鼻いんこう科
ふじおかクリニック 院長

通年性アレルギー性鼻炎は、花粉やハウスダストなど、空気中に漂っているアレルゲンに反応して鼻や目のかゆみ、くしゃみ、鼻水、目やに、鼻づまりなどの症状を引き起こす病気です。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。

川西市ガーデンモール清和台2階に5月にオープン 耳・鼻・のどの病気の治療で 地域の健康を支える存在に



患者や保護者としてしっかり話し
その人に合った治療を目標とす
「アレルギー性鼻炎」は、花粉やハウスダストなど、空気中に漂っているアレルゲンに反応して鼻や目のかゆみ、くしゃみ、鼻水、目やに、鼻づまりなどの症状を引き起こす病気です。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。アレルギー性鼻炎は、アレルギー反応の一種で、免疫系が過剰に反応してアレルギー物質を攻撃しようとするために起こります。

耳・鼻・のどの こんな症状があったら相談を

- 1 耳の症状
痛い、音が伝わる、聞こえにくい、耳鳴りがある、耳の下の腫れがある、めまいがある、急に聴力が落ちたなど
- 2 鼻の症状
臭い、顔が腫れる、鼻水、鼻血が出る、においがよく分からない、かゆみ、におう、つまるなど
- 3 のどの症状
臭い、発熱が出る、うまく飲み込めない、喉がつかえない、声が出にくい、つかえるなど

【診療科目】耳鼻いんこう科、アレルギー科
【診療時間】
午前診：午前9時～正午
午後診：午後3時～7時
※休診日：日曜日、祭日、年末年始
【所在地】水・土曜日の午後、日曜、祝日
【TEL】072-799-8733
http://www.fujio-cl.com/



耳鼻いんこう科 ふじおかクリニック



ももたろう痛みのクリニック
院長

頭痛、肩こり、腰痛、長引く痛みの理由は 「痛みの悪循環」で慢性化することが

頭痛、肩こり、腰痛、長引く痛みの理由は「痛みの悪循環」で慢性化することが。痛みの悪循環とは、痛みが原因で筋肉が緊張し、筋肉の緊張が原因で痛みが増えるという悪循環のことです。痛みが増えることで、さらに筋肉が緊張し、さらに痛みが増えるという悪循環が繰り返され、慢性化してしまいます。痛みが増えることで、さらに筋肉が緊張し、さらに痛みが増えるという悪循環が繰り返され、慢性化してしまいます。痛みが増えることで、さらに筋肉が緊張し、さらに痛みが増えるという悪循環が繰り返され、慢性化してしまいます。

「痛みは、その原因がなくなれば、自然に治る」という考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。

新エリアが9月23日(水)にオープン 痛みの治療はさまざま あきらめずに相談を



心身の状態を把握し
適した治療を実施し
「痛み」は、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。

特徴がスグ拡大
心身を癒しやす
「痛み」は、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。

ももたろう痛みのクリニック
〒105-8501 東京都港区赤坂1-1-1
TEL: 03-3463-1111
http://www.monota-cl.com/

9月22日(水・祝)
内覧会開催
無料申し込みは不要
当日は内覧可
お申し込みは、下記072-627-8369まで

【診療科目】ペインクリニック内科、整形外科、脳神経外科、脳神経療養科—高良寛

【診療時間】
午前診：午前9時～正午
午後診：午後3時～7時
※休診日：日曜日、祭日、年末年始

【所在地】大阪府大阪市東淀川区1-10
東工ツタのビル
大阪市東淀川区1-11

【アクセス】阪急東淀川駅徒歩5分
/ 駐車場有

【お問い合わせ】
TEL: 072-627-8369
http://www.monota-cl.com/

※本クリニックは、痛みの原因をしっかりとらえ、その原因を治療することが、痛みの治療の第一歩です。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。痛みは、その原因がなくなれば、自然に治るという考えは、必ずしも正しいとは限りません。